

# 平成30年度第3回史跡めぐり

## 「成田山新勝寺と佐倉市武家屋敷周辺」

3月7日実施

### 1. 「成田山新勝寺」



あいにくの冷たい雨の中  
何時もの様に区役所横か  
ら総勢45名で成田山新勝寺  
を目指して出発。途中湾岸幕  
張SAで休憩を取り、成田山  
新勝寺へ時間通りに到着。

信徒会館でガイドさん三  
人と合流し、新勝寺の門から  
階段を通り境内内へ。

総門の彫刻等の説明を聞  
き、参道の周りにはある石板は  
領収書だとの説明がありま  
した。これだけ多くの寄進が  
あったようです。

仁王門の金剛力士像、続い  
て三重の塔の説明。

続いて、本堂の不動明王に  
お参りの後、裏側の大日如来  
を見学しました。

光明堂と釈迦堂は以前の  
本堂でした。一切経堂や新た  
に建築された平和大塔では  
内部の見学をしました。

## 2. 昼食は「米屋観光センター」にて



午後は佐倉市に移動、腹ごしらえと買い物もできました。

## 3. 「堀田邸」



続いて、午後からは佐倉市の「堀田邸」へ、旧佐倉藩主堀田氏の明治になってから建てられた邸宅。

建築当時は、当主と同等の客人しか入れなかった玄関ですが、今は入ることができ、ここから中に入り邸宅内の説明を、佐倉市のNPO法人「一里塚」のガイドさんから受けました。

当日は、映画の撮影が入っており普段はおいていない鎧などが床の間がありました

#### 4. 「武家屋敷」



武家屋敷は、「旧河原家住宅」、「旧田島家住宅」、「旧武居家住宅」の3棟が残っている。

この周辺には当時の武士が、お城に登城する際に通った竹のトンネルとなった坂道（ひよどり坂と呼んでいる）を散策、あいにくの雨のためインスタ映えはしませんでした

江戸時代の武家屋敷は、大半は藩が所有し藩士に貸し与えており、藩士は、職務内容や俸禄に見合った屋敷に住んでいた。

武家屋敷の大きさにより門の横の板の枚数が違っていた。

河原邸（かわらてい）の屋根の吹き替え工事が行われており茅葺きの工程を観ることができました。